

イタイイタイ病発生源対策 50年史

畑明郎著

神岡鉱山（岐阜県飛騨市）からのカ
ドミウム流出を原因とし、富山県の神



本の泉社
2200円

通川流域住民に被害を及ぼしたイタイイタイ病。1972年に住民側の勝訴が確定し、専門家を伴う被害住民の鉱山立ち入り調査や調査費用の全額企業負担が盛り込まれた画期的な「公害防止協定」が締結されました。

その後、毎年の立ち入り調査に半世紀にわたり従事し、汚染源の特定や公害対策の改善にあたってきた著者が、日本の公害問題解決の先進モデルともいわれるとりくみをつづりました。